

修学旅行2日目

沖縄の文化と海に触れる

生徒たちは興味深げに見学した。



速報新聞
発行所

キマグレ

彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号

民家泊体験で 沖縄の生活楽しむ



▲海ぶどうの養殖場を訪れたり、沖縄料理を楽しんだりした。

民家泊ではうるま市の民家の方々にお世話になった。数人のグループに分かれて受け入れをしていただく民家の方と交流を行った。それぞれの家庭によって体験した内容や訪れた場所は異なり、沖縄の人々の生活や文化に触れた。貝殻やビーズを使って写真立てやシーサーを作った生徒もいた。どの家庭でも沖縄そばやジュシー、サーターアンダギーなど沖縄の食文化を楽しんだ。また海や岬をはじめとした観光スポット、勝連城跡などさまざまな場所へと連れて行ってもらう、沖縄の自然の豊かさを体験した。生徒たちは半日という短い時間だったが、充実した時間を過ごした。



▲ホテルのビーチで早朝練習に精を出す生徒たち

2日目の早朝は野球部や弓道部、EJCなどの部が早朝練習を行った。カヌチャベイホテルでバイキング形式の朝食をとった後、美ら水族館に向かった。美ら水族館では各クラスごとに記念写真を撮影した後、各自で館内を見学した。小梶勇人君（2-6）は水族館を見学した感想を「世界に先駆けた技術なども見られる独特な水族館だった」と話した。

11月6日の修学旅行2日目は午前中に美ら水族館を訪れ、沖縄の海の魅力を感じた。午後からは民家泊体験を行い、沖縄独特の文化や自然に触れた。